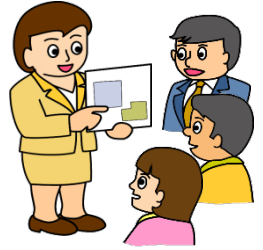


第6回 リスクコミュニケーション講座



- ・電力会社だけでなく、自治体や、さらには病院などでも放射線リスクの正しい説明の仕方が求められています。
- ・この講座では、専門家の講義と研修生参加のロールプレイにより、いろいろな職業や立場の方々と直接対話する上で役に立つ、知識や技能、正しい説明の仕方を習得します。



カリキュラム概要

1. リスクコミュニケーションの思想と技術

(予定講師: 木下富雄 京大名誉教授)

- ・リスクコミュニケーションの概要、考え方、方法の変遷など、基礎的な知識を習得します。

2. リスクコミュニケーション手法

(予定講師: 中山育美 一般財団法人日本環境衛生センター)

- ・聴き方／話し方、進め方、非言語コミュニケーション等、実際の場で使う実践知識を学びます

3. 福島原発事故対応における活動紹介

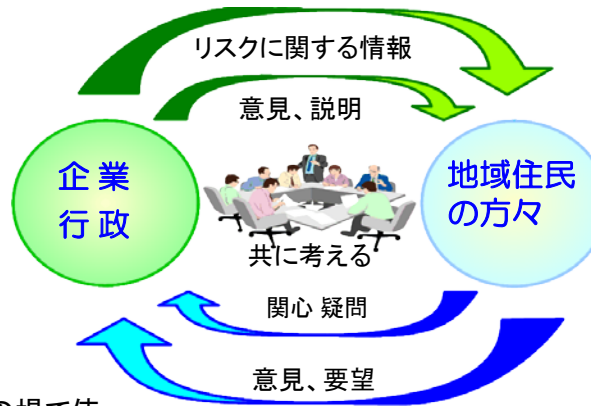
(予定講師: 原子力機構 リスクコミュニケーション担当スタッフ)

- ・地域住民の不安にどのように対処し、コミュニケーションをはかってきたかを、実例もとに機構の経験者が紹介します。

4. リスクコミュニケーション演習(ロールプレイ、討論)

(予定講師: 土屋智子 NPO法人 HSEリスク・シーキューブ
原子力機構 リスクコミュニケーション担当スタッフ)

- ・研修生参加によるロールプレイなどの実践的演習を行います。



ロールプレイ風景

日時: 平成27年2月17日(火)～2月18日(水) 2日間

会場: 日本原子力研究開発機構 原子力人材育成センター

茨城県那珂郡東海村

対象: 原子力関係等で地域住民の方々と接する業務をされている方
企業や地方自治体で広報や防災を担当される方
リスクコミュニケーションに興味のある方等(18名)

研修内容: 講義、演習・討論

受講費: 30,450円(税込)／一人

※申込方法: 日本原子力研究開発機構 原子力人材育成センターの
ホームページをご覧ください。

<http://nutec.jaea.go.jp/index.php>

【問合せ先】

日本原子力研究開発機構
原子力人材育成センター
TEL: 029-282-5667, 5668
E-mail: nuhrdec-hp@ml.jaea.go.jp



どなたでも
受講できます。
知識や経験などは、
特に必要ありません。